おでんせ会議　議会報告会 詳細報告

市議会では、議会活動を市民の皆様にご報告するとともに市民の声を伺う場、意見交換の場として「議会報告会（おでんせ会議）」を毎年開催しております。

今年は5月23日から6月5日まで14会場で28自治会から255名（昨年比24名増）のご参加をいただき、ワークショップ形式や対面方式でさまざまな課題や問題点の共有とご意見をいただきました。

皆様からの貴重なご意見は、9月議会「29年度歳入歳出決算審査」において市当局への質問や、議員間討議に活用いたしました。（P1、2参照）

また、ご意見の中から特に重要な事項については各常任委員会の「所管事務調査」の中で、諸調査を行ったうえで皆様にご報告してまいります。

今後も一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

上の山自治会

《地域課題》

●**高齢化**　他地域より高齢化率が高く、今後一気に問題が出てくる。対策を考えて欲しい。

●**交通**　通院、買い物等に福祉バス路線の配慮を望む。

●**環境**　玄関前のゴミ出しと回収の広がりを。

●**空き家**　市が借り上げて若い職員にシェアできないか。

●**除雪**　バス路線の除雪は降った段階で早めに開始を。

●**道路**　商工会館前から姥屋敷線にガードレールの設置が必要。

《その他》

●地域ごとに異なる課題に対して地域で判断できる補助金や支援を。

鵜飼南自治会

《地域課題》

●**自治会役員不足**　活性化のため若者の参加を。

●**高齢化**　運転免許返納者への特典を。

●**道路**　雨水処理や高速道路下の側溝蓋などの道路整備を。

●**除雪**　作業が雑である。しっかり取り組んで。

●**環境**　田に面した道の草刈りは早期の実施を。

●**コミュニティ**　子どもの顔がわからない。外国人が多い。

《その他》

●財政改善。将来の住民負担の軽減を。

●市街化調整区域の解除を望む。

小岩井自治会

《地域課題》

●**学校施設整備**　校舎入口前のぬかるみ解消を。トイレの流れが悪く悪臭があり。二階窓に転落防止柵の設置を。

●**高齢化**　利用しやすい交通網の整備を。

●**道路**　マイロードの舗装を早く。スマートICとマイロードをつないで欲しい。通学路の拡幅が必要な路線あり。

●**農業**　補助金は戸数ではなく規模を基準に。

●**環境**　不法投棄への市の対応を。

《その他》

●ＡＥＤを学校外にも配備して。

●お山の湯の今後の活用策は。

姥屋敷自治会

《地域課題》

●**防災**　防災無線が聞き取りにくい。自主防災組織としての個人情報取得も必要。

●**小岩井駅**　整備計画の具体性が見えない。駅舎新築を早急に。駅前広場の有効活用を。

●**交通**　市役所方面への直結バスが欲しい。福祉バス運行時間帯の再考を。イベント時の臨時バス運行や地域実情を考慮した運行ルートを。

●**下水道**　接続ありきの選択肢は無理。接続に向けた事業計画や担当課のアイデアも必要。

滝沢ニュータウン自治会

《地域課題》

●**自治会役員不足**　行事が多すぎる。

●**高齢化**　独居や健康寿命向上への対策を。運転免許返納者に特典を。

●**環境**　猫の放し飼い対策を。路上ごみ集積所が多く常設集積所の設置が必要。

●**交通**　65歳以上と15歳以下のバス無料化を。

元村8自治会合同

《地域課題》

●**自治会役員不足**　市から委嘱する各種委員の業務軽減を。委員の選出に市職員ＯＢの起用など積極的な関与を。

●**スクールガード**　高齢化が進み若者の参加を。報酬を含め待遇の改善が必要。ＰＴＡ・育成会・教職員の協力も欲しい。

●**通学路の安全**　信号機や防犯カメラ、歩道と横断歩道の整備をし、通学路専用の標識を。

●**道路**　信号機の改良必要な箇所あり。

●**除雪**　歩道の除雪を通学時間前に。

●**道路**　停止線のラインの補修、歩道のバリアフリー化、メイン道路や側溝の改修と大型車の交通規制を。

●**除雪**　対応が悪い。排雪対応も考えて欲しい。

●**空き家**　学生の下宿や独居高齢者対策など新たな活用を。

滝沢パークタウン自治会

《地域課題》

●**高齢化**　自治会としての取り組み必要。運転免許返納者への特典と交通手段の確保を。

●**環境**　野良猫対策の継続強化を。ごみ出しの条例改正を住民協働で。

●**除雪**　以前より対応が悪い。行政のパトロール不足。

●**空き家**　空き地も情報公開し自治会と連絡が取れる体制整備を。

南一本木・北一本木自治会

《地域課題》

●**防災**　半年前から防災無線が聞き取りにくい。

●**環境**　地域一斉清掃時に出る不法投棄ごみの処理に苦慮する。

●**通学路の安全**　雑草対応に行政も協力願いたい。側溝の整備を。

●**除雪**　通学路は登校時間までに実施を。

●**道路**　舗装要望箇所あり。路面の雨水処理を。高速側道の立木処理を。道路決壊箇所（国道）の補修を。

鵜飼中央上鵜飼自治会

《地域課題》

●**防災**　避難所に備蓄品がない。ハザードマップ作成が必要。消防団員入団者がない。

●**防犯**　街灯・防犯灯設置希望地あり。防犯灯のLED化を。

●**高齢化**　独居高齢者の対策必要。

●**環境**　ごみ減量化と広域処理対策必要。犬の糞害あり。草木の処理に苦慮。ごみ分別の推進に広報必要では。

●**道路**　工事の進ちょくが遅い。自転車道や歩道の設置希望路線あり。大型車の通行規制ができないか。

●**農業**　高齢化が問題。農地が荒れ回復に懸念。水路修理必要箇所あり。

大釜上・大釜南自治会

《地域課題》

●**道路**　南中学校への車道が一本しかなく防災上も課題あり。入り口の県道早期整備を。

●**通学路の安全**　小学校近くの交差点が狭く危険。農道通学路に街頭設置を。

●**防災**　周囲より低い地区の水害が心配、河川改修を。用水路に架かる橋に転落防止の柵設置を。ダム放流に伴う雫石川の浸食対策を国との連携で対応を。

●**環境**　団地浄化槽からの排水処理問題あり。

《その他》

●お山の湯、今後の活用方法は。

柳沢自治会

《地域課題》

●**高齢化**　独居高齢者対策必要。

●**子育て**　保育所保育時間が短い。遠距離送迎者もいる。弁当準備が大変。

●**環境**　ごみのポイ捨てが多い。市道沿いの草刈りが住民負担増。

●**交通**　公共交通減で不便。イベント時のシャトルバス等を希望。タクシー利用時の補助制度を。馬返し登山口送迎バスを。

●**除雪**　丁寧な作業を望む。通学路は登校前に。

●**農業**　ブランド化を目指したい。

《その他》

●人口減による学校廃校策が必要。

●**交通**　イベント時に市役所方面へのバス運行を。フリーストップバス導入。

●**道路**　通学路整備、側溝補修、ガードレールやカーブミラー設置希望箇所あり。ウォーキングコース整備を。

●**除雪**　作業開始遅い。

いずみ巣子ニュータウン自治会

《地域課題》

●**スクールガード**　自衛隊警察ＯＢ情報が欲しい。

●**高齢化**　独居高齢者の情報把握と地域での対応策が必要。

●**交通**　イベント時に市役所方面へのバス運行を。フリーストップバス導入。

●**道路**　通学路整備、側溝補修、ガードレールやカーブミラー設置希望箇所あり。ウォーキングコース整備を。

●**除雪**　作業開始遅い。

巣子・南巣子・長根川前自治会

《地域課題》

●**通学路の安全**　国道通学路に街灯がない。熊の出没対策必要。

●**道路**　補修や側溝整備だけでなく全面的整備要望路線あり。

●**除雪**　作業への不満や要望が多い。住民意向が業者に届かない。バス運行に支障あった。市担当課によるパトロール強化を。除雪モニターの設置を検討願う。

篠木・大沢自治会

《地域課題》

●**防災**　防災無線が聞き取りにくい。防犯灯ＬＥＤ化を早期に。

●**文化継承**　伝統芸能の継承が課題。

●**高齢化**　中高年仲間作りの推進を。免許返納後の移動が不便。

●**環境**　市有地に資源ストックヤードを。

●**通学路の安全**　通学路拡幅と水路整備、街灯増設を。

●**交通**　大釜駅と市役所間のバス路線を。

●**農業**　山林管理が不十分で心配。

●**空き家**　管理不十分、法整備が必要。

《その他》

●大釜駅前の振興に支援希望。

◉所管事務調査報告

議会運営委員会 政策提言の仕組みづくりについて

本委員会では、議会報告会、市民懇談会、市民議会を行った際に寄せられた市民の意見をどのようにまとめ、議会活動に活かすのかの仕組みづくりが今後の課題であることから、市民の声を活かし、最終的な「議案審議」や「政策提言」にどのように結び付けるかについて、「市民の意見を踏まえた政策提言の仕組みづくりについて」の調査を実施しました。

調査にあたっては、委員間討議を重ね、市民の意見を踏まえて議会活動に活かし、議会の考えとして行政に提言していくことがこれからの求められる議会の姿であることを再確認しました。

また、その実現のためにはどのような取り組みがふさわしいのか、先進的な取り組みを実施している岐阜県高山市議会への視察も行いました。

当議会は「政策立案」並びに「政策提言」を市に対して実施する手法として「議会報告会」「市民懇談会」「市民議会」等を市政に反映させようと試みてはいるものの、いまだ政策提言となっていないのが現状です。

今後、政策提言を行うに当たり、その仕組みづくりが必要で、単に政策提言だけに特化したものではなく、住民自治の本旨を踏まえた議会活動サイクルの中で、提言に至る工程や、内容、そして提言後の監視まで網羅した仕組みでなければならないと考えています。

その中で、本調査で必要性が明らかとなった「委員間での徹底した討議」による所管事務調査の在り方等も含め、本委員会が中心となって議会全体で検討を進めるための